

委員会審査の混乱の責任を糾弾するとともに、正常な委員会審査の回復を求める決議案

上記の決議案を提出する。

平成26年10月10日提出

提出者

丹羽 ひろし

木下 優

服部 将也

さはし あこ

山崎 正裕

ふじた 和秀

金庭 宜雄

日比 健太郎

山本 久樹

委員会審査の混乱の責任を糾弾するとともに、正常な委員会審査の回復を求める決議（案）

このたびの9月定例会、25年度決算審査のさなか、減税日本ナゴヤの一部議員は、自ら提案し、賛成した地域委員会に係る附帯決議について、あたかも提案者になっていないと受け取られかねない内容のビラを市内5区（名東区、緑区、守山区、瑞穂区、南区）で配付した。そればかりか、このビラには、地域委員会に対して減税日本ナゴヤ議員の思いなどという都合のいい解釈と思い込みを市民に与えかねない、明らかに事実と異なる記載が数多く見られた。さらに、当委員会所属の減税日本ナゴヤ団長は、それまで、一部の議員による編集・発行と説明していたが、決算審査の意思決定を迎える段に至って、これまでの説明を疑わせる新たな事実が発覚するなど、さらに市民の信頼を失墜しかねない事態にまで至ってしまった。

このような委員会審査における行為は、自らの議決を否定し、目下開催中の決算審査を混乱させるものと言わざるを得ず、これまでの本市会の委員会審査に対する信頼を著しく失墜させるものである。

よって、減税日本ナゴヤによる委員会審査の混乱の責任を糾弾するとともに、正常な委員会審査の回復を求めるものである。

以上、決議する。

平成 年 月 日